



国領 キャンパス

恵まれた立地と
みどりに囲まれた
勉学に最適なキャンパス

国領キャンパスは調布市と狛江市の市境に位置し、世田谷区にも近接し利便性に恵まれた立地条件とみどり豊かな勉学に最適な場所です。四季折々に花々が咲き誇り、雄大にそびえ立つヒマラヤ杉は大学の歴史を語るかのように天空を仰いでいます。



医学科生は1年生、看護学科生は全課程4年間、 国領キャンパスで学びます。

1年生は医学科生・看護学科生共に医療に携わる者として必要な高い倫理性を培うための科目、人や社会を理解し人々の絆を深めるために必要なコミュニケーションに関する科目を多く学びます。総合教育・教養教育科目においてはその道に優れた教授陣を配置し、教育方法として少人数教育を取り入れており、多くの科目において1クラス20人前後の少人数で運用しています。授業方法は一方向的な講義形式だけではなくグループディスカッションなどを組み入れ、学生が主体的に学修できる方法をとっています。さらに各専門分野への導入としての授業もあり、それらは医学科、看護学科の各専門の教授陣が教育にあたります。



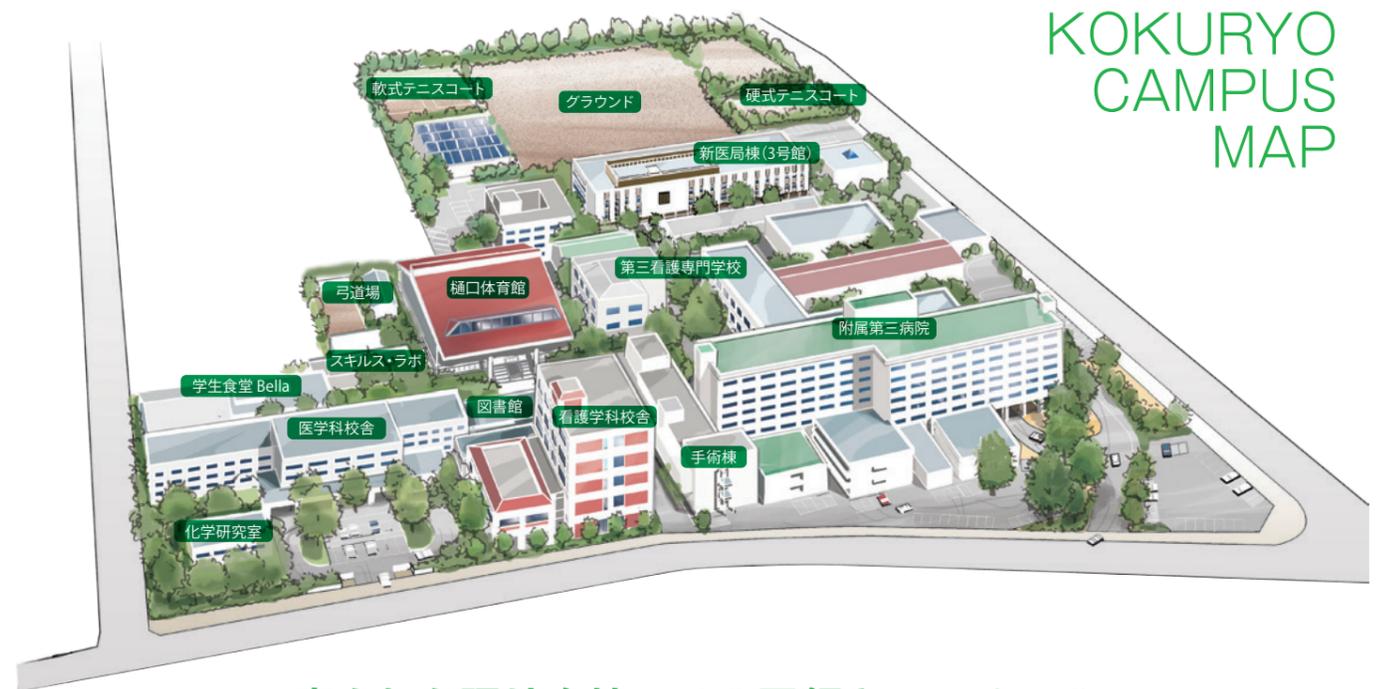
医学科校舎



看護学科校舎



国領校化学研究室学生実習室



KOKURYO
CAMPUS
MAP

恵まれた環境を持つこの国領キャンパスで、 学生たちは勉学に課外活動にと有意義な時間を過ごします。

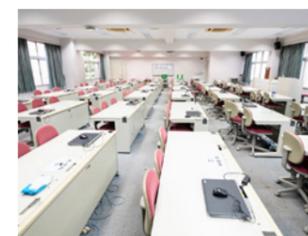
国領キャンパスは、幅広い学問の基礎と人間性を育てるのにふさわしい、恵まれた環境となっています。教育・スポーツ施設が充実している国領キャンパスの広い敷地内には、医学科校舎、看護学科校舎、一般図書、医学・看護学書、海外専門雑誌等を所蔵する学術情報センター図書館(国領分館)、120台のパソコンが設置されているコンピュータ演習室、体育館、硬式・軟式テニスコート、グラウンド、弓道場、学生食堂Bellaがあります。学生達は勉学や、クラブ活動、その他、多くの課外活動に取り組み、有意義な時間を過ごし、体と心を鍛え、柔軟で力強くタフな自分づくりをしています。



大講堂



図書館国領分館



国領校コンピュータ演習室



体育館





隣接する附属病院との関わりが、医療への、さらに深い学びに繋がっています。

西新橋キャンパスには、総合医科学研究センターがあり、数多くの先端的医学研究が進められています。また、隣接する附属病院(本院)には毎日多数の患者さんが来院され、先進医療を通して、診療と教育の中心的役割を果たしています。病院の中では、教員や先輩と身近に接して、直接指導を受けることができるため、知識だけでなく、医師としての自覚や態度も身につけることができます。



2号館(左奥)と大学1号館(右奥)



外来棟(左)と母子医療センター(右)



外来棟エントランスホール



附属病院(本院)中央棟

西新橋 キャンパス

伝統校でありながら
教育の最先端を進む
本学を象徴するキャンパス

医学科生(2年生から6年生)は、附属病院(本院)に隣接している大学1号館と2号館で学びます。また、看護学科生も臨地実習では、この西新橋キャンパスで学びます。



NISHI-SHIMBASHI CAMPUS MAP

学術情報センター

センター長 尾尻 博也 教授

明治18年(1885年)に学祖・高木兼寛により始められた「成医会文庫」を起源とする学術情報センターは、現在、図書館、標本館、写真室、史料室、メディカルライティングオフィスから構成されています。国内外の医学雑誌や専門書を所蔵する図書館では、インターネット経由でアクセスが可能な電子ジャーナルやデータベースも導入しており、学修の場所として利用されています。標本館では実物標本や顕微鏡標本を活用して自学自習を進めることができます。



図書館

IT設備により、新しいタイプの授業を積極的に進めています

大学1号館の4階講堂には、122台のコンピュータが設置されています。5階講堂、6階講堂にも講義支援システムが完備されていて、8階にはわが国初めてのOSCEセンターがあります。OSCEセンターでは、15室の少人数学修環境とIT設備による新しいタイプの授業が行われています。少人数学修室は大学管理棟の19室と合わせ、合計34室となります。



4階講堂



年間行事

本学に入学後、新入生は医学科生、看護学科生ともに、
国領キャンパスでキャンパスライフがはじまります。
さまざまな工夫をしながらイベントを開催しています。

4 入学式



●新入生スタートアップ研修 ●新入生歓迎会 ●京都府立医科大学定期戦

5 6

●創立記念日 5月1日



7 看護学科オープンキャンパス



看護学科では、カリキュラムや入試概要の紹介、在学生による受験対策などの個別相談やキャンパスツアーなど、入学後の学生生活をイメージできるような催しを行っています。ぜひ大学の雰囲気を感じていただければと思います。



●夏休み

看護学科「看護への思いを新たにす式」



病院実習が始まる前の2年次に、看護学生として実習に臨む心構えと専門職としての意識を高めるために、「看護への思いを新たにす式」を挙行しています。式典では、学年全員の「誓いの言葉」を皆様の前で発表します。誓いの言葉には、学生として人の生命に関わる医療の現場に入り、患者さんに直接看護を行うことの自覚と責任、そして生涯にわたり自分の能力と技術を研鑽して高めていこうとする決意が込められています。先輩たちから脈々と受け継がれてきた看護の「灯火」を3年生から継承します。

登山者の健康を見守る山岳診療所（8～9月）



本学が主催する槍ヶ岳の肩（3060m）にある山岳診療所。戦後間もない1950年に開設され、毎年7月20日頃から8月20日頃まで開設しています。医師と看護師合わせて例年約70名、学生/補助員と同伴者を合わせると100名以上が交代で入所し、登山者の健康を見守っています。

8 医学科オープンキャンパス

説明会では「学長からのメッセージ」、「本学の理念・医学教育」、「本学の入試が求めるもの」、「卒業後のキャリアパス」をはじめ、本学での学生生活について在学生から、授業、クラブ、受験勉強のアドバイス等もありました。説明会終了後には、模擬講義や入試相談も行われ多くの皆さんに会場いただきました。



●夏休み ●東日本医科学生総合体育夏季大会 ●前学期定期試験

9 医学科「白衣授与式」



医学科4年生が臨床実習に向かう新しい出発点として9月に白衣授与式が開催されます。白衣授与式を通して医学科4年生は、臨床の現場で実習に臨むことへの覚悟を再確認します。

10 穆園先生ふるさと再発見の旅

学祖の出身地、宮崎県宮崎市高岡町に滞在し、学祖とふるさとの強い結びつきを経験します。

●高木兼寛先生記念日 ●解剖諸霊位供養法会 10月28日

11 慈恵祭

医学科/新橋祭



医学科生が自ら企画し、運営する学園祭です。

看護学科/ファブール祭



看護学科生が自ら企画し、運営する学園祭で、地域の方々との交流の場でもあります。看護学科ミニオープンキャンパスも同時開催されます。

2 3 卒業式

●医学科 医師国家試験 ●看護学科 保健師国家試験 ●看護学科 看護師国家試験

●春休み

学長から卒業証書が授与されます。成績優秀者には慈大賞、同窓会賞、保護者会賞が贈られます。



クラブ活動

本学では、多くの学生が運動部、文化部に所属しています。運動部は、春に京都府立医大との定期戦、夏には東日本医科学生総合体育大会など多くの大会に参加しています。



運動部

- アイスホッケー部
- アメリカン・フットボール部
- 馬術部
- バドミントン部
- バレーボール部
- バスケットボール部
- 柔道部
- 自動車部
- 剣道部
- 弓道部
- ラグビー部
- 陸上競技部
- サッカー部
- 山岳部
- スキー部
- 相撲部
- 卓球部
- 硬式庭球部
- 軟式庭球部
- 硬式野球部
- 準硬式野球部
- ゴルフ部
- ハンドボール部
- 空手道部
- ヨット部
- スキューバダイビング部
- ダンス部

文化部

- 美術部
- E.S.S.（英語研究会）
- 疫学研究会
- 混声合唱部
- 音楽部（オーケストラ）
- 写真部
- Jikei Pink ribbon Society (JPS)
- JCSG (Jikei CPR Study Group)
- 軽音楽部
- ジャズ研究会
- 囲碁・将棋部
- 演劇部
- かるた部

同好会

- MEP（医療工学技術）同好会
- ぬいぐるみ病院同好会
- Student Group for International Exchange (SGIE)
- ハンドメイド同好会
- 映画同好会
- 古流武術 鹿島神流同好会
- 外科手技同好会

International Café

本学学生と海外医学生との交流の場

西新橋キャンパスでは、本学学生と海外医学生の交流を目的として、International Caféを毎週月曜日の昼休みに国際交流センターにおいて開催しています。帰国前の海外医学生が母校のカリキュラムの内容、本学の実習で学んだこと、日本の文化に触れて感じたことなどを発表します。各国のカリキュラムから学ぶことも多く、学生、教員からも注目されています。

